

子どもの貧困

～私たちにできること～



ゆ あ さ ま こ と

湯浅 誠氏

講師プロフィール

社会活動家／法政大学現代福祉学部教授

1969年東京都生まれ 東京大学法学部卒

1995年よりホームレス支援、生活困窮者に携わる

2009年より内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア室長など。政策決定の現場に携わったことで官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する

NHK 第一ラジオ「マイあさラジオ」などレギュラーコメンテーター、朝日新聞パブリックエディター、日本弁護士連合会市民会議委員

著書に『なんとかする』子どもの貧困』『反貧困』など多く出版されている。



平成30年

3月29日(木)

富士宮市総合福祉会館

1階 第1・2会議室

受付 18:00 開会 18:30 <定員 80名・入場無料>

～講師からメッセージ～

行政も学校も、そして地域も「赤信号の子」に目を奪われがちですが「黄信号の子」がこぼれにくい地域づくりも等しく重要です。支え合い社会・共生社会・地域に開かれた学校…いずれも重要ですが、何をどうするかとなるとまだ曖昧。子どもの貧困という切り口で、地域住民に、学校に何ができるか、一緒に考えられればと思います。



<共催>

富士宮市・富士宮市社会福祉協議会

参加希望の方は事前にお申し込みください

問合せ・申込先

富士宮市社会福祉協議会 生活あんしん係

TEL 0544-22-0094

FAX 0544-22-0753

